

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL：03-5253-8111 内線42353

アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

### リコール届出一覧表

リコール届出日：平成22年11月30日

リコール届出番号	2663	リコール開始日	平成22年12月1日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之 問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	速度計		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	計器盤内部に使用しているコンデンサに仕様の異なるものを組付けたものがあるため、速度計が作動しなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、計器盤の製造ロット番号を確認し、該当するものは計器盤を正規品と交換する。また、計器盤を交換する際は、その時点の走行距離をメンテナンスノートに記録する。		
不具合件数	66件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 2663のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	EBJ-SE44J	シグナスX XC125	SE44J-162457～SE44J-164712 平成22年3月23日～平成22年7月12日	1,592台	
		シグナスX XC125SR	SE44J-201253～SE44J-202308 平成22年3月18日～平成22年7月15日	790台	
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成22年3月18日～平成22年7月15日	(計2,382台)	

#### 【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。